

暑さが本格的になってくると“プールあそび・水あそび”が始まります。3歳以上児は先月末から“どろんこあそび”も始まっています。気持ちが揺さぶられる夏ならではのあそびです。どろんこあそびやプールあそびが初めての子どもたちもいると思いますが、最初のかかわりが大切なので、子どもたちのペースに合わせてゆっくりあそび始めます。また、プールあそびは楽しさだけではなく、ルールを伝え安全にあそべるようにしていきます。



7月の行事予定表

- 8日(火) プールあそび開始
 18日(金) 避難訓練
 19日(土) } おとまり会(ばら組)
 20日(日) }
 25日(金) 誕生会
 14日…えいごであそぼう(ばら組)
 7日…えいごであそぼう(ふじ組)

19日は、おとまり会のため、他のクラスは午後2時までにお迎え下さい。

8月の行事予定表

- 9日(土) 園内研究会
 20日(水) プールあそび終了
 21日(木) 避難訓練
 26日(木) 誕生会
 25日…えいごであそぼう(ばら組)
 18日…えいごであそぼう(ふじ組)

篠山祇園祭りに伴う 駐車場について

7月26日(土)、夕方の迎え時は、神社お祭りの準備のため園庭駐車場を使用できませんので、ご了承ください。



救命講習で実践練習

6月の園内研究会の時に、久留米消防署から署員の方を招いて、救命講習(心肺蘇生法)の実践を学びました。心肺蘇生法を行うことがないことが一番ですが、いつ、何が起きるかわかりません。児童と成人の人形を使い、胸骨圧迫のやり方とAED使用法そして、食べ物の誤嚥の際の対応の仕方を学びました。定期的に訓練することで慌てず対処できるのだと実感しました。

【2階事務室に「AED」を設置しています】



大人には？な子どもの行動にもワケがあります

【相談】:「家族で決めた簡単な約束がなかなか守れません」(4歳児)

『“納得”していなければ、守れないのも当たり前』

おうちに帰ったら手洗いとうがいをする、ごはんの時はテレビを消す、など家庭によっていろいろな約束があるかと思いますが、一番大切なのは、その約束を子どもが納得して決めたか、どうかです。一方的におしつけても、子どもには約束を守る意味がわかっていないので、なかなか守れません。そして、親がその約束を守っているかどうか重要です。親が模範となって、子どもが「守らなきゃ」という気持ちになることが大切です。

【対応法】:「守らせるよりも、守る意味を考えさせる」

4歳は「なぜなぜ？」時期なので、守らせることを求めるよりも、なぜそれが必要なかを子どもに考えさせましょう。例えば、朝寝坊した時は、「約束の時間に寝ないからよ」と叱るのではなく、「9時に寝て6時半に起きる約束なのに、何で起きられなかったのかな？昨日寝るのが遅くなったもんね」と考えさせることで、約束を守る意味を納得すれば、できるようになっていくのです。「おはよう」「いただきます」など、生活の中で行なってきた必要なあいさつなどの小さな約束事も、4歳になったら、なぜそれが必要なのかを考え合い、意識させるといいでしょう。守れなかったときは、「また守れない」と追いつめず、守れていることに目を向けていくことで、決めたことをやっていこうと思うようになっていきます。親が約束を破った時は、ごまかさず、きちんと理由を説明しましょう。「0歳児から5歳児行動の意味とその対応」今井和子著

ひまわり(ふじ組)、野菜(ばら組) 日に日に生長しています

先月から育てているひまわりと野菜がぐんぐん生長しています。子どもたちは登園してきたらまず、プランターがあるところに行き育ちを観察しています。野菜には実が生り、ひまわりは子どもたちの背丈まで伸び、動物や虫に命があるように、“植物も生きているんだ”という植物の力強さを感じているのではないのでしょうか。毎日の水やりも責任を持って頑張っているようです。



お礼

先月の24日、職員の体調不良に伴い多くの保護者の皆さんに、早迎えのご協力をいただきました。夕方の保育時間帯も無事に過ごすことができました。ご協力ありがとうございました。

「お口をあ〜ん！」歯科検診

6月26日に、嘱託医の樺島先生による第1回歯科検診がありました。すみれ組からばら組まで一人ずつ順番に診ていただきました。何が始まるかわからないまま椅子に座って待っていたら、器具の“ガシャ”という音に反応して涙が出てきた子もいました。検診の結果、虫歯の子はおらず保護者の皆さんの虫歯に対する意識が高く虫歯を予防でき、また虫歯になったとしても早めに治療することで永久歯への影響も少なくなるという事です。

